


















とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																					
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進、昇給、福利厚生などの雇用条件で、差別しない仕組み考課を作成し、経営トップが積極的に関与している							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8			10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	就業規則、育児休業規定にハラスメント禁止条項を明記し運用している							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8										16.1		
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	36協定を締結し、社内の労働時間の把握を行い 勤怠システムによる勤務状況の把握及び勤怠申請、承認の仕組み確立している											8.5 8.8											
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	2020年ベトナム人新規採用、宇都宮市国際交流プラザによる外国人採用に伴う社員教育及び外国人労働者教育の実施					4.4						8.7 8.8		10.2 10.3									
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	安全運転管理者の設置、管理者の定期講習受講、社員教育 社員の健康維持のため、健康診断を年1回実施している 40歳以上の社員に対しては、人間ドックを実施している 快適な職場環境を整える為に、毎朝社内清掃を行っている					3						8											
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	2021年度、メンタルヘルス実施体制整備及び社員メンタルヘルス状況の実施					3																	
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	2020年ベトナム人新規採用、宇都宮市国際交流プラザによる外国人採用に伴う社員教育及び外国人労働者教育の実施、教育担当としてブラザー制度の導入							5.1 5.5			8.5			10.2 10.3									
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	2021年度、とちぎ健康経営宣言証発行、社内掲示					3						8											
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	技術研修、営業研修、人材塾、経営リーダー育成塾等の教育研修への参加						4					8	9										
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	職務や能力、勤務態度、成績において公平な運用を行っている											8.5		10.2 10.3									
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	産廃業者 マニフェスト 廃棄物は分別し専門業者に廃棄依頼している。マニフェストも発行頂いている 紙の書類はPDF化し、ペーパーレス化の運用を行っている														11.6 12.4 12.5				14.1				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	全ての照明はLED化し、エアコンにおいても省エネルギーに努めている クールビズの実施、服装は自由化し省エネルギーに努めている 毎月電気使用量を調査・把握している。										7.3										13		
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	テレワークの導入を行い、通勤や不要な自動車移動の削減を実施。 (年間走行距離の短縮によるCO2排出量を削減)											7.2 7.3						12.4			13.3		

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																							
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																														
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	業務上、有害化学物質を使用することはない。使用済み電池などの有害ごみに関しては、地域の決まり・メーカーの処分方法にしたがって適切に処分している。			3.9			6.3								11.6	12.4									
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	業務上、生物多様性に影響することはないが、環境に配慮し社内廻りの清掃・除草などに努めている。						6.6													15					
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用							6.4	6.6																	
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7								12	13.3	14	15						
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	【予定】SDG s 全般に関する取組としてホームページに実績を開示できるようにする															12.6									
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用								7.2									13								
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																12.2	13	14	15						
公正な事業慣行	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	ゴミの分別を徹底している。 エコキャップ活動を継続的にしている。						6.3								11.6	12 12.5	13	14	15						
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	プライバシーマーク 教育規定の中で情報漏洩や不正により会社、個人が負うリスク、責任、賠償について毎年教育している。																				16	16.5			
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	プライバシーマーク 教育規定の中で情報漏洩や不正により会社、個人が負うリスク、責任、賠償について毎年教育している。																					16			
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	自社のソリューション及びキャラクターについて商標登録をしている										8.2	8.3	9												
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	プライバシーマーク認証済み（4回更新）現在5回目の更新審査中 ホームページ上で「個人情報保護方針」を公開し、内外に周知している																					16			
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	紛争鉱物を取り扱う事業を行っていない。																					16			
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5					8			10		12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	栃木県フロンティア企業の認証を受け、栃木県のブランド商品もっている プライバシーマークの認証、個人情報保護規程により月1回内部会議で確認し年1度の内部監査を実施している。			3.9													12.4								
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	栃木県フロンティア企業として卓越した技術や市場占有率が高い製品を保有している。 お客さまへの定期訪問を実施、運用支援及び信頼される体制を整えている。																					9			

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)